

3か年緊急対策

【令和3年8月の大雨で効果を発揮した事例】

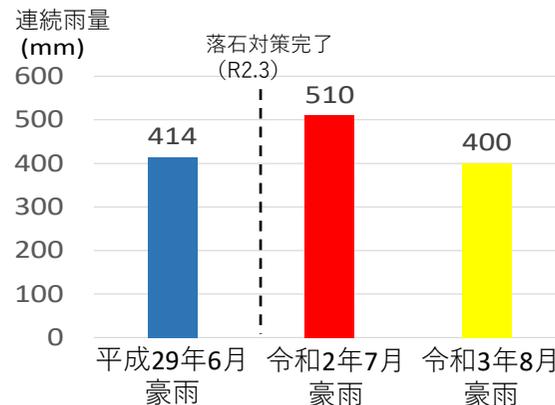
道路法面对策の実施により土砂災害を未然に防止し、交通機能を確保(国土交通省)

- 3か年緊急対策により、平成29年6月の豪雨で落石が発生した箇所に近接し、落石の危険性の高い箇所において、落石防止網の設置やモルタル吹きつけ等の対策を実施。
- 令和2年7月豪雨では平成29年を上回る連続雨量510mmを観測し、令和3年8月の豪雨では連続雨量400mm(平成29年と同程度)の降雨を観測したが、大雨による変状はなく、落石被害を未然に防止し、通行止めを回避。

【位置図】



【連続雨量の比較】



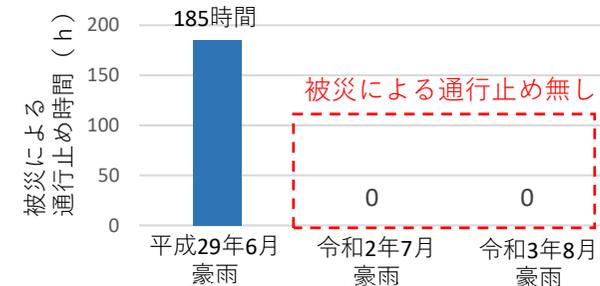
<参考：時間最大雨量> H29.6 : 23.5mm/h
 R2.7 : 29.5mm/h
 R3.8 : 36.5mm/h

【概要】

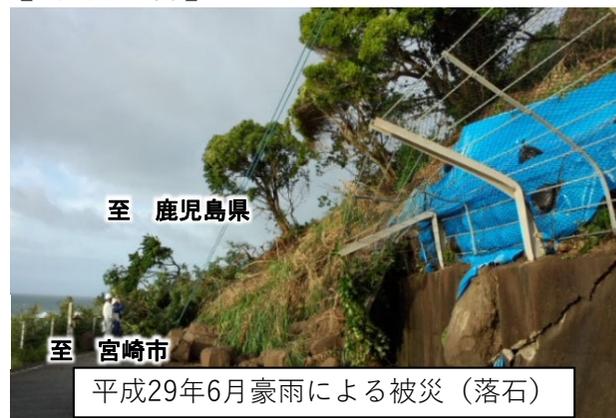
路線	対策内容	事業費	対策期間
国道220号	モルタル吹付工 落石防止網工	約12億円*	H30~R1

※宮崎県 国道220号 維持管理における、防災・減災、国土強靱化のための緊急対策事業費(法面・盛土)の総額

【宮崎県内国道220号通行止め状況】



【対策内容】



【作成：国土交通省】